



脇山 園恵 WAKIYAMA Sonoe

職名	准教授
担当科目	ソーシャルワーク論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ、ケアワーク演習・実習、ソーシャルワーク実習指導Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、ソーシャルワーク実習、ヒューマンケア専門演習Ⅰ・Ⅱ、貧困の福祉学Ⅰ・Ⅱ、社会福祉原論、卒業課題研究
学歴	明治学院大学社会学部社会福祉学科卒業 明治学院大学大学院社会学研究科社会福祉学専攻博士前期課程修了 明治学院大学大学院社会学研究科社会福祉学専攻博士後期課程単位取得後退学
学位	修士(社会福祉学)
主な職歴	社会福祉法人恩賜財団済生会支部東京都済生会中央病院[港区立在宅介護支援センター「白金の森」相談員] 有限会社オーガ・ネット代表取締役兼居宅介護支援事業所サンクスケア管理者・介護支援専門員 東京都立府中看護専門学校非常勤講師 十文字学園女子大学人間生活学部人間福祉学科非常勤講師 明治学院大学社会学部社会福祉学科非常勤講師 江戸川大学総合福祉専門学校非常講師 秋田看護福祉大学助教 秋田看護福祉大学講師 杉並区社会福祉協議会[生活困窮者自立支援機関「暮らしのサポートステーション」相談員] 佐久大学 講師 佐久大学 准教授 現職
研究分野／Key word	生活困窮・貧困とソーシャルワーク、地域包括、ソーシャルアクション
主要著書・学術論文	1.中島園恵（2009）高齢者の医療保険制度と介護保険制度の関連性：2008年医療構造改革関連法を中心に、社会福祉学（33），1-9. 2.中島園恵（2012）アイルランドにおける福祉的雇用の試み：介護者の所得保障と職業教育・訓練、社会福祉学（36），1-9. 3.中島園恵（2012）ベルギーにおける子ども関連の休暇制度と所得保障：就業・雇用形態による違いとタイムクレジット制度に着目して、人間福祉学5（1），61-72. 4.中島園恵（2013）デンマークにおける公的育児支援のフレキシキュリティ：民間被用者の出産・育児休暇を中心に、北ヨーロッパ研究，9，23-31. 5.中島園恵（2014）アイルランドにおける障害者の就労プログラムと所得保障関連制度、Socially，43-51. 6.脇山園恵（2017）混合介護における保険給付化：訪問介護と小規模多機能型居宅介護の比較から、研究所報，（12），2-11. 7.脇山園恵（2017）被用者・農業従事者の出産・育児休暇と休暇時所得保障：フランス・ドイツ・スウェーデン・イギリス、研究所報，（12），61-69. 8.脇山園恵（2017）ソーシャルワークにおける価値と倫理：小田原市ジャンパー事件と相模原市知的障害者殺傷事件を題材に、季刊 公的扶助研究，（247），3-7. 9.長友祐三・脇山園恵（2018）公的扶助全国セミナーとケースワークの現代的課題、季刊 公

- 的扶助研究, (248), 11-15.
- 10.脇山園恵 (2019) 高齢者向け住宅の多様性と家族介護, 研究所報, (14), 27-38.
- 11.脇山園恵 (2020) 同時多発的な貧困・生活困窮に遭遇して、今、何を一体とするべきか：介護保険ケアマネジメントの構造と特徴から, 季刊 公的扶助研究, (258), 23-26.
- 12.脇山園恵 (2021) 生活福祉資金特例貸付と生活保護：コロナ禍で発揮する自立助長ソーシャルワークとは, 季刊 公的扶助研究, (262), 22-23.
- 13.脇山園恵・島田千穂 (2023) 佐久総合病院における医療ソーシャルワークの萌芽と医療相談室の形成過程の特徴, 佐久大学看護・福祉研究, 1 (1), 15-25.

所属学会	福祉社会学会、北ヨーロッパ学会、貧困研究会
主な社会貢献活動	全国公的扶助研究会事務局次長、運営委員、「季刊 公的扶助研究」編集代表 生活保護問題対策全国会議事務局次長
出前授業テーマ	誰もが住み慣れた地域で暮らすことができる社会を実現するために必要な「ノーマライゼーション」の考え方を所得保障の観点からわかりやすく説明できます。
E-mail	s-wakiyama@saku.ac.jp